

2012橘湾岸スーパーマラニック L173km 大会完走記

大分UMC 大津 弘士

100km以上の大会に出場したことのない私にとって、今回の大会の距離173kmは正直完走できるかわからない未知の世界のことでした。昨年「2012年は萩往還に挑戦したいなあ」と考えていて、いずれは250kmも完踏したいので出場しようと思っていたところ、クラブメンバーの山下さん、姫島さんが「橘湾岸スーパーマラニック」の173kmの部にエントリーしているということをネットでいつも交流しているジヨグノートで知り、萩往還よりも橘湾岸のほうが興味が出てきてしまいました。エントリー代も時期も萩往還とほぼ同じで、173kmを完走したあとは273kmの挑戦権がもらえます。あとは湾岸沿いなので、きれいな景色を眺めながら走れるなあと考えエントリーを決めました。



ところでこの大会は173km出場する際、午前11時の通常スタートの4時間前の午前7時にスタートできる“アーリースタート”があります。今回は姫島さんがアーリースタートで、山下さんと私は11時スタートでした。ちなみに翌日朝5時スタートの80kmにはクラブから臼井さんと羽田野さんが参加です。スタート前にお二人に見送って頂き、心強かったです。

当日朝、臼井さんと大分から向い、スタート会場となる“長崎水辺の森公園”に9時半くらいに到着。緊張感なくゆったりとした時間で準備を済ませ、みんなで記念写真を撮りながら

リラックスしていました。スタート前に事務局の方から簡単な説明があり、連続出場の方は簡単な表彰を受けていました。あいにく曇り空で、半袖はどうかなあと気になりましたが、その後の天気ですぐ戸惑いは無くなりました。ただ、夜の為のウィンドウブレーカーはザックの中に入れていたので寒さ対策は問題なしです。

その後11時にスタート！男性陣が早いペースで走っていきましたが、今回私は完走目的でしたので最後尾に位置してゆっくり走る事に。その中に女性の方々がいて、“みんな知り合いなんだろなあ”と思い稲佐橋手前をその中で静かに走っていると、一人の女性ランナーが先頭をいく男性陣を見ながら「フルの選手はライバルだけど、マラニックはみんな仲間なんだよ」という言葉に私は心を打たれ、“今回はこの人についていこう”と決心しました(この方が、熊本でれっとの瀬島さんです(写真右から2番目))。でもその決断が今回無事に完走できたおかげだと思っており、本当に感謝しています。ここから女性4名(瀬島さん、信國さん、関さん、西野さん)と熊本の居酒屋“さくら”店長の田代さんを含め6名で団子になって走る事に...これが83km地点の榑島公民館エイドまで続きました。



橋を渡った後すぐ稲佐山山頂までの急な登りがあります。クラブの山下さんはなんと走って上っています(凄い!)。車道から展望所への道はツツジが綺麗な階段でよかったです。この頃から晴れ晴れした好天となり、最後のゴールまでこの天気が続いたのは幸運ともいえます(萩往還出場の方々には申し訳ないです)。展望所で最初のCPのパンチをして記念写真を撮りパチリし

ばし周りの景色を堪能し、そこから10km地点の城山台中央へ。ここで最初のエイドで軽く飲食し、使った紙コップをサイドポケットに入れて再利用することにしました(Myコップは準備していたのですが、なんとザックに入れるのをつい忘れてしまったのです 汗)。

15km地点でガードをくぐり、国道に出てチンチン電車を横目に見ながら住吉、赤迫と街を走りました。そのあと“あぐりの丘”までのゆるやかな上りはひたすらみんなまで歩きました。途中のうさぎ橋ではかわいい銅像が。ここからの景色もきれいでした。丘を下って25km地点の第二のCPへ。ここでパンチを押して軽食(確かおにぎり)をとりました。そこへ麦わら帽子を被り、草履で走っている選手が到着。あぐりの丘に施設があるのですが、間違えてそこにCPがあるものと思い20分くらい探し回っていたそうです(アラウ)。そのあとなだらかな坂を下り、式見漁港へ出ます。しばらく海岸沿いを走り、その後割と平坦な福田の街を走ります。途中コンビニでみんなはアイスを、私はビールを頂きました(おいしかった！)。



途中にある無人エイドで給水を取り、ようやく45km地点の女神大橋へ。この橋はとにかく大きくて綺麗で、瀬島さんの勤めで左側ルートで橋を渡ったので長崎市内を眺めることができ、すごく感動しました。橋を渡ったあと道を下り、女神橋エイドへ17:30到着。ここでうどんとお稲荷さんを頂きました。

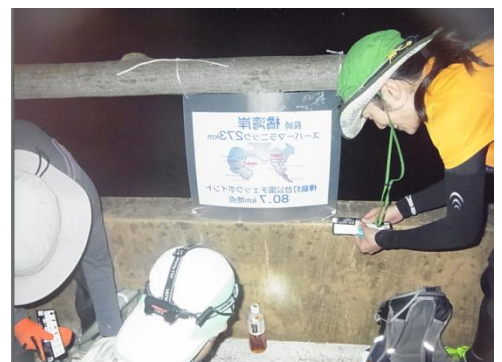
その後国道をしばらく南下。この道路はバイパスのようでありきれいに整備されて走りやすかったです。無人エイドで給水し、薄暗くなっ

てきたのでヘッドライトとバックライトを装着して出発。

しかし、53km付近で突然いつもの右膝に激痛が！その前にみんなと膝痛の話をして「痛点ストレッチ」の説明をしていた後のことでしたので、“何故今頃痛みが出るの？”と自分の膝に嫌気が差しました。ここで治さないと完走できないので思い切って立ち止まり、その場でひたすら痛点ストレッチを行いました(約3分くらいでしょうか)。これで痛みが引かなかつたらリタイアを考えますが、いつもこれで大抵治るので結構楽観的に。走り始めたらスーッと痛みが消え、みんなに追いつくためにペースを上げて走りました。結局最後のゴールまでもう痛みがでることなく持ってくれたので良かったです。55km地点の三叉路で海岸沿いへ進む野母崎方面に向かいます。このコンビニでおにぎりを買い、みんなで少し休憩。この次のコンビニは130kmまでありません。しばらくしたら田代さんが到着し、ビールを少し頂きました。田代さんは遅れ気味で走っており、離れては追いついてを繰り返していました。そうそう、西野さんのお友達数名が車で応援していたのですが、夜が明けるまで寝ずに追いかけていました(さすが)。

70km地点の権現山へは急な上り坂が約2km続き、本来真っ暗なのですが月の明かりが道を照らしてよかったです。でも一人だとかなり恐いです(涙)。女性達は「一人は無理」としきりに言ってました。21時半過ぎに権現山CPで無事パンチしたのですが、実は関門を既に超えていた事が発覚。通常ならここでリタイアのはずですが、ベテラン瀬島さんの事務局への強い要求により、「関門フリー」にしてもらいました(ホッ！)。確かによく考えると、このペースで関門にかかるというのは無理な設定といえます。来年は変更してもらいたいですね。

下ったあと脇岬方面へ向かい樺島灯台CPへ足を進めます。ここから見える樺島灯台はかなり遠いところにあり、少し気分が萎えました。



でもみんなで話しながら足を進めるので大丈夫。特に瀬島さんがいろいろな話をしてくれるので退屈することはない、気持ちも落ち込むことはありません。ようやく脇岬に着き右折したところで居酒屋からランナーが出てきました。おそらくビールを飲んでたのでしょう(笑)。そのあと榊島灯台へ上がる手前で、灯台から下ってきた山下さんとすれ違いエールを送りました。山下さん結構速いです(汗)。榊島灯台公園CPまでの道は小刻みながら急坂のアップダウンが続き、結構きついです。ここをまた戻るかと思ったらまたまた気分が萎えます。でも灯台や月明かりを眺めながらでしたのでいい経験にはなりましたが。

ようやく80.7km地点の灯台に到着。CPはその奥の小さな展望所の上にあります。そうそう、この大会のCPは下調べをしていなかったらきつと探し回って迷って悩んで無駄な時間を費やすと思います。ほんと今回一人でなくてよかったです。CPで無事パンチを押し、来た道を戻ります。途中、自分だけ違う道を行きそうになり、瀬島さんから服を引っ張られて戻る事ができました。もし一人だったらおそらく迷子になっていたでしょう(汗)。現にそこで何人も道を間違えたようです。



86kmの榊島公民館エイドに午前0時到着。みんなでカレーを食べました(おいしかった!)。すると大学生2人組がようやく灯台から降りてビックリ!自分達よりかなり先に行っていたはずですが、灯台でコースミスして迷子になっていたそうです(アララ)。ここで少し休憩し(20分くらいでしょうか)また走り始めます。しかし、ここで一緒に走っていた西野さんが“ゆっくりいく”と宣言し、田代さんも遅れていたことで、ここから4名で行くことに。

海岸線から90km地点の亜熱帯植物園入り口までの坂がまた長くてきつい坂で、しかも辺りは真っ暗。そして発電用の風車がゴーゴー回って正直不気味でした。

中間地点の98km川原エイドに午前3時に到着。ここでは途中の荷物を交換できる唯一の場所で仮眠室もあります。水餃子と枇杷(びわ)を頂き、仮眠室では男性の選手が数名寝ていました。リスタートする人なのか、もしくはここでリタイアしたのかはわかりません。みんな爆睡していたようです。その中で、みんなで静かにしばしの休憩。女性用の仮眠室もあったのですが、暖房が入っていないようで寒いから休憩できないとのこと(確かに)。着替え用の荷物を受け取り、どうしようか迷ったのですが、結局着替えずにそのままで行くことにしました。



湾岸線の小刻みなアップダウンを繰り返していると夜明けを迎え、長い枇杷畑沿いを走りながら、雲仙からゆっくり上る日の出に感動し、みんなで立ち止まって眺め、最高の気分を味わいました。

しばらく気持ちのいい海岸線をアップダウンを挟みながら進み、ようやく6時30分に116.8km地点の茂木支所エイドに到着。CPでパンチし、待望の“中華粥”を頂きます。たくさんの具材が並んでおり、つい全部入れてしまいました(汗)。また枇杷が山のように積まれており、結構たくさん食べました。名産という

こともあってでもホントおいしかったですよー!

そのあと枇杷畑を囲む上り下りの急坂が続きます。ここは結構足にきます(涙)。

ようやく130km地点の日見公園に到着。80kmと55kmの選手達もそれからたくさん到着しました。ここでゼリーをいただき、幸いにもヘッドライトやバックライト、ウィンドウブレーカーをゴール地点まで行く荷物に預けることができました。ザックが軽くなって気持ちも軽くなりホントよかったです。その後、わりと平坦な矢上



大橋を渡り、138.8km地点の飯盛峠香田エイドCPまでの急坂を上ります。この急坂はハンパなく、歩くのも結構しんどいです。ここで羽田野さんにお会いしました。まだまだ元気そうです。しかも羽田野さんはこの坂を走って上っていました(凄い!)。飯盛峠香田エイドCPに到着。すると臼井さんもや

ってきました(頑張ってますねー!)。ここではぼたもちを頂き、ちょっと休憩。その後急な下りを過ぎて、坂を下りきったあと141kmからの上りを経て、いよいよ「じゃがいも農道」に入ります。

じゃがいもは収穫の時期のようで、緑の畑と土が見える畑が混ざっていました。でもここから見える青い海の景色は最高でしたね。途中車でしている私設エイドがあり、どうやら病院の看護師さんたちが出しているようでした。チューチューアイス(融けていましたが汗)を頂きました。あと女性達は首に巻くアイシングタオルもちょっとだけ当てて、ヒンヤリ気分を味わっていました。暑い日はこれに限りますよね。



<写真は「じゃがいも農道」上り始め辺り>

じゃがいも農道を抜け、下っていくと146km飯盛経塚エイドに到着。ここで杏仁豆腐を頂きました。そこからゆったりとした下りを走りながら瀬島さんと2人でクラブの姫島さんの話をしていたところ、ピンク色のシャツを着た女性を見かけ、追いついたらやはり姫島さんでした(会えてよかった)。150km有喜老人ホーム裏到着。ここで何を食べたのか... スイマセン、すっかり忘れてしまいました(汗)。

152kmから急な登り坂になり、チャペルココナッツ(ラブホ)を右に見ながら歩道の無い国道を恐る恐る走ります。わき道に入ったかと思うとまた国道に戻ります。そのあとすぐに右へ曲がり木陰が続く裏道を下ります。



157km唐比エイドで、待望のそうめんと角煮めしを頂き、なかなかおいしかったです。ここから福岡の信國さんが遅れ始め、「足でまといになるから先に行つて」ということで3人で足を進めました。でも今度は「歩いたら走れなくなる」とのこと追いつき再び一緒に走る事に... 158kmから雲仙鉄道廃路海岸を走ります。ここは平坦なコンクリート道で日陰もなく少し暑かったですが、景色もよくとても気持ち良かったです。

161kmから海水浴場の横のレンガ道を抜け、残り10kmのポイントとなる163.7kmの千々石集会所エイドに14

時30分に到着。ここが最後のCPで、みんなで記念写真を撮りました。



さぁ残り10kmです。なんだかゴールが見えて少しですが元気が出てきました。

最後の坂を上り、トンネルを抜けた下りはペースを上げてひたすら走る事に。すると信國さんが遅れだし、「先に行つて」ということで3人でとにかく頑張つて走ることに。ここでアーリースタートの集団がいて、全員歩いており、掛け声をかけながら抜いて行きました(彼らも制限時間内にゴールできたようでホッとしました)。

ようやく国道に出て、残り3キロの看板を発見!!せつかなので記念写真を(2人ともいい笑顔です!)。しばらく海岸線の国道を歩いていると、なんとまた信國さんが追いついてきました。なんだかんだで強いですね。ここからは4人一緒にゴールすることを誓い、ゴール地点の小浜温泉を目指します。海岸線の歩道を走り、温泉街に入って最後の信号を渡ります。この辺りで硫黄の香りが微かにし、“ゴールして早く温泉に入りたい”と気持ちが焦りました。残り300mでゴールが見え少しだけ心の中でウルッときましたが、完走できる嬉しさの方が強く最後は笑顔で行こうと思いました。



16:10に4人揃って無事ゴール！記録 29 時間 10 分 40 秒となんとか制限時間(30 時間)内で完走できました。今回は本当にみんなで走れたということで苦しさも共に味わえ、「絶対完走できるから大丈夫！」という瀬島さんの言葉にずっと励まされて心折れることなく走れたことがよかったです。もし記録を気にしながら一人で飛ばして走っていたのなら、おそらくコースミスなどのトラブルを招き、完走できなかったかもしれません。今回スタート地点で出会い、ゴールまで一緒に走れた事... 一期一会とはこういうことなんですよ。でもまた来年も出場し、今回出会った方達と一緒に走りたいです。そしていつかは273kmに挑戦し、完走を目指したいと思います。

そして大分UMCから出場した全員が無事完走できてホントによかったです。ゴール後バスで長崎市内に戻り、臼井さん羽田野さん姫島さんの4人でミニ完走祝賀会を行い、今回の旅路を楽しく語り合いました。出場されたみなさん、お疲れさまでした。人生の良い思い出の一つとして刻むことができました。



橘湾岸スーパーマラニック2012春のステージ

2012-05-04~05

L173kmの部(11:00ノーマルスタート)

ゼッケン L183

記録 29時間10分40秒

総合順位 20/63位

男子順位 18/51位